

教科・「科目」	工業・「情報技術基礎」	単位数	学習形態	学年	履修学科、必修・選択の別等
		2	座学	1	機械科履修科目

### 1. 目標と評価規準

目標	社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解し、情報技術に関する知識や技術の習得、情報および情報手段を活用する能力と態度の育成を目的とします。		
評価の観点と比重	評価規準		評価の方法
関心・意欲・態度 (20%程度)	情報技術に関する基礎的な知識と技術に関心をもち、その習得に向けて意欲的に取り組むとともに実際に活用しようとする創造的実践的な態度を身につけている。		学習状況 課題等
思考・判断・表現 (20%程度)	情報技術に関する諸問題の解決をめざして自ら思考を深め、基礎的基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。		学習状況 課題 意見発表 定期考査等
技能 (20%程度)	情報技術に関する基礎的な知識と技術を身につけ、実際に情報および情報手段を適切に活用する能力を身につけている。		実技 学習状況 定期考査等
知識・理解 (40%程度)	情報技術基礎に関する学習を通して、基礎的な知識と技術を理解し、社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解している。		定期考査等
使用教材等	情報技術基礎(実教出版)、パソコン利用技術検定演習問題集		

### 2. 年間指導計画

学期	月	単元・教材名	主な学習内容	ICT利活用
1 学期	4	第1章 産業社会と情報技術 1. 情報と生活 2. コンピュータの特徴と構成 3. コンピュータの発達	・情報やデータの意味、情報化社会の利点や問題点について理解する。 ・コンピュータの基本構成を理解する。	・図や動画などを電子黒板に提示する。 ・問題の解決手順などを電子黒板に提示する。 ・学習用パソコンを用いて演習問題・図や動画などを電子黒板に提示する。 ・演習問題等を学習用パソコンを用いて解答する。
	5	4. 情報化の進展と産業社会 5. 情報化社会の権利とモラル 6. 情報のセキュリティ管理	・知的財産権、プライバシーの保護、ネチケットなど自分と他人の権利を守ることやモラルの重要性を理解する。 ・コンピュータウイルス対策や情報の不正利用防止のための基本的な技術を理解する。	
	6	第7章 コンピュータネットワーク 1. コンピュータネットワークの概要と構成	・ネットワーク機器とネットワークの形態について理解する。	
	7	2. 通信技術と保全		
2 学期	9	第2章 コンピュータの基本操作とソフトウェア 1. コンピュータの基本操作	・コンピュータの正しい利用手続き、キーボードやマウスの基本的な操作について理解する。	
	10	2. ソフトウェアの基礎	・作成したデータ保存やデータ利用に必要な補助記憶装置と取り扱いについて理解する。	
	11	3. アプリケーションソフトウェア ・ワープロソフトウェアの学習	・OSの役割、基本的な操作について理解する。 ・ワープロソフトウェアを用いて様々な文章作成と図形描写について実習を行い、基本操作から応用(検定レベル)まで学習する。	
	12			
3 学期	1	第9章 情報技術の活用 1. マルチメディア	・マルチメディアの概要と情報のデジタル化などについて理解する。	
	2	2. 情報の収集と活用 3. プレゼンテーション ・プレゼンテーション支援ソフトウェアの学習	・プレゼンテーション支援ソフトウェアの基本操作について実習を行い、基本的な操作を身につける。	
	3			

備考	
----	--